御祈祷

ご祈祷一覧

[お子様に関わるお祓い]

子授祈願 | 安産祈願 | 選名 | 初宮参り | 虫封じ (夜泣平癒)
初誕生祭 | 七五三参り | 十三参り | 厄祓 | 合格祈願 | 必勝祈願 | 芸道上達祈願

[猿田彦大神の御神徳]

交通安全 | 方位除 | 八方除 | 旅行方除 | 災難除 | 病気平癒
厄祓 | 縁結 | 長寿 | 開運招福 | 眼鏡感謝祭

[お祓い]

家内安全 | 身体健全 | 心願成就 | 商売繁盛 | 工事安全

御祈祷、お守りに関しましては郵送対応しております。
お電話、またはホームページのお問い合わせからご連絡下さい。

郵送先住所
〒910-0856　福井県福井市勝見 2-2-4　杉杜白髭神社　社務所宛まで
祈祷料：下記参照　電話番号：0776-22-7669
お電話でのお問い合わせ時間：午前 9 時より午後 5 時まで

子授祈願

子授祈願とは
猿田彦大神とアメノウズメは仲睦まじく夫婦和合の神として信仰されております。夫婦和合は子孫繁栄に通じる事からも子授けや安産の神としても昔から有名です。心から望んでいても子宝に恵まれず、お悩みの方心中お察し申し上げます。神職も心を込め祈願者の思いを言霊にして神様にお伝えいたします。

祈祷料　５,０００円より

安産祈願

安産祈願とは
古来より妊娠５か月目の戌の日に安産祈願をし腹帯をまくと母子ともに五体満足、安産にて出産できると言い伝えられております。「戌（いぬ）の日」とは、十二支の 11 番目にあたる、12 日に一度めぐってくる日のこと。たくさんの子を産み、お産が軽い犬は、昔から安産の守り神として人々に愛されてきました。それにあやかって戌の日に、妊婦さんと赤ちゃんの無事を願って、安産祈願を行うようになったと言われています。

２０２３年（令和５年）戌の日カレンダー

１月	４日（水）赤口	１６日（月）赤口	２８日（土）先勝	７月	３日（月）友引	１５日（土）友引	２７日（木）先負
２月	９日（木）先勝	２１日（火）先負		８月	８日（火）先負	２０日（日）大安	
３月	５日（日）先負	１７日（金）先負	２９日（水）先負	９月	１日（金）大安	１３日（水）大安	２５日（月）赤口
４月	１０日（月）先負	２２日（土）大安		１０月	７日（土）赤口	１９日（木）先勝	３１日（火）先勝
５月	４日（木）大安	１６日（火）大安	２８日（日）赤口	１１月	１２日（日）先勝	２４日（金）先負	
６月	９日（金）赤口	２１日（水）友引		１２月	６日（水）先負	１８日（月）仏滅	３０日（土）仏滅

祈祷料　5,０００円より

選名

選名とは
赤ちゃんが生まれて両親から初めての大切な大切な贈り物です。天格、地格、人格、外格、総格の 5 格や　陰陽の配列などを基に健康で誰からも愛され幸せになれるような名前をつけるお手伝いをさせていただきます。

祈祷料　１０,０００円より

初宮参り

初宮参りとは

赤ちゃんが無事に誕生した事を感謝し、今後の健やかな成長と幸せを祈願する儀式です。時期は一般的には男子生後31日目、女子３２日目とされておりますが福井では百日参りとも言われ１００日前後にお参りをされる方が多いようです。赤ちゃんの体調とご家族みなさんが揃ってお参り出来る日にご来社下さい。

祈祷料　７,０００円より

虫封じ（夜泣平癒）

虫封じ（夜泣平癒）とは

昔は、機嫌が悪くなりやすい赤ちゃん、眠らずにぐずる赤ちゃんには、体内にいる疳の虫が原因だと信じられてきました。このため、「疳の虫を封じる」といった風習がありました。今と昔では習慣も違いますが我が子を愛する気持ちに変わりはありません。お子様の健やかな成長を神様にお祈り下さい。

祈祷料　５,０００円より

初誕生祭

初誕生祭とは

お子様が生まれて初めての誕生日は、やっぱり特別な日です。これまでの無事成長を感謝し、今後さらに健やかな成長をお祈りください。当神社では紅白の１升の餅を風呂敷に包んで赤ちゃんに背負わせ一生食べ物に困らないようにと願い込める背負い餅の儀式をさせていただきます。

七五三参り

七五三参りとは
男の子は３歳と５歳、女の子は３歳と７歳になった年に成長の節目を祝い、子供の厄を祓い今後の発育を祈る行事です。平安時代から続くこの行事も当時は数え年7歳になるまでの幼子が貧困や栄養不足また医療への知識不足などの原因で尊い命を落としてしまう者が少なくありませんでした。その様な事から幼子の生存を祝う行事として定着していったそうです。時代は変わり今は飢えや貧困で命を落とす幼子はいませんが昔も今も子を想う親の心に変わりはありません。節目節目に成長をお祝いして親子の絆を深め、お父さん、お母さんからの愛情を注いであげてください。

祈祷料　５,０００円より

厄祓

厄祓とは
厄年は古来災難が多く、行動や振る舞いは慎しむ年であるとされています。ところによって数え方は異なりますが、一般に厄年は数え年の男性25・42・61歳、女性19・33・37・61歳を本厄、その前後を前厄、後厄といいます。これらの歳を災の多い年とするのは、けして迷信ではなく、この頃がちょうど肉体的な変調や社会的な転機の時でもあるからで、災厄を祓い清め、気を引き締めて乗り切りましょう。

厄年一覧（数え年）- 令和５年の厄年 -

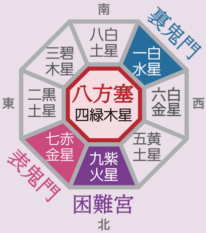
	前厄		本厄		後厄	
男性	平成１２年生	２４歳	平成１１年生	２５歳	平成１０年生	２６歳
	昭和５８年生	４１歳	昭和５７年生	４２歳	昭和５６年生	４３歳
	昭和３９年生	６０歳	昭和３８年生	６１歳	昭和３７年生	６２歳
女性	平成１８年生	１８歳	平成１７年生	１９歳	平成１６年生	２０歳
	平成４年生	３２歳	平成３年生	３３歳	平成２年生	３４歳
	昭和６３年生	３６歳	昭和６２年生	３７歳	昭和６１年生	３８歳
	昭和３９年生	６０歳	昭和３８年生	６１歳	昭和３７年生	６２歳

祈祷料　５,０００円より

八方除祈願

八方除とは

八方除とは、結婚や出張、旅行、人生の節目などの禍事・災難を取り除き家業繁栄・福徳円満をもたらす御神徳です。大難は小難に、歩く先への恐れがなくなり、心晴れやかに毎日を過ごすことができる、人生の羅針盤です。



八方塞… 全方位から影響を受け、身動きが取れない年と言われるため、特にお祓いをお勧めしております。

裏鬼門… この場所に入ると「病運」という運勢に当たり、運気渋滞の年となります。

表鬼門… 順調に進展していたことに予期せぬ問題が生じたり、停滞していたことが急に進展しだしたりと、予測がつかない年になるといわれています。

困難宮… 前年の好運気から一気に悪運気に。油断すると厄災がおこる年と言われています。

令和５年の凶方位の方

八方塞	裏鬼門	表鬼門	困難宮
四緑木星	一白水星	七赤金星	九紫火星
大正１３年生	昭和２年生	昭和５年生	昭和３年生
昭和８年生	昭和１１年生	昭和１４年生	昭和１２年生
昭和１７年生	昭和２０年生	昭和２３年生	昭和２１年生
昭和２６年生	昭和２９年生	昭和３２年生	昭和３０年生
昭和３５年生	昭和３８年生	昭和４１年生	昭和３９年生
昭和４４年生	昭和４７年生	昭和５０年生	昭和４８年生
昭和５３年生	昭和５６年生	昭和５９年生	昭和５７年生
昭和６２年生	平成２年生	平成５年生	平成３年生
平成８年生	平成１１年生	平成１４年生	平成１２年生
平成１７年生	平成２０年生	平成２３年生	平成２１年生
平成２６年生	平成２９年生	令和２年生	平成３０年生

祈祷料　５,０００円より

合格祈願

合格祈願とは
受験や入社試験等の難関突破出来ますよう心を込めて祈願致します。当神社の猿田彦大神は導きの神として有名ですが、古事記のなかに「目勝神」（まかつ神）すなわち眼力がするどく、この神に勝てる者はいないと称えられ威風堂々とした神であるとされております。神様のお力を頂かれ健康状態は万全に心は平静に試験に臨む事で、より良い方向に道が開かれます。

祈祷料　５,０００円より

芸道上達祈願

芸道上達祈願とは
当神社の本殿となりには「アメノウズメの神」 猿田彦の奥さんにあたる神様をお祀りしております。この神様は、天岩戸神話で天照大御神が洞窟の中にお隠れなった時、裸に近いような姿で舞を舞われた事から踊りの神様、広くは芸道の神様として知られております。最近では和太鼓やピアノ、ダンスなどその他の様々な習い事が上達する様にお参りされる方もいらっしゃいます。

祈祷料　５,０００円より

交通安全　車・バイクのお祓い

交通安全　車・バイクのお祓いとは
当社は福井では数少ない交通安全の神様をお祀りする神社です。猿田彦大神様の御加護

のもと御家族の皆様が無事故・無災害でありますこと心よりお祈り申し上げます。車のお祓いも人と同じで新車を購入した時だけではなく毎年お祓いをして、その都度大神様の御加護をいただいてください。

祈祷料　５,０００円より

猿田彦大神の御神徳

猿田彦大神の御神徳とは

猿田彦大神は古事記によると、この神に睨まれたら「目勝（まか）ツ神」は無いと言われる程､偉丈夫(いふう)堂々たる御姿で､神通力の強い力の神様です。その高徳により､「導きの神」､「道開きの神」として困った時や物事の始めに、災厄を祓い幸運をもたらす大神としても高名です。そして､「方位を司る大地の守護神」､「導き」「道開き」と「祓い」の大神様です。また旧街道には道祖神として猿田彦の像がお祀りされ昔の旅人は必ず旅の無事を祈願し旅に出かけたそうです。大神様は白いひげを生やしていることからも、とても長生きであったとされており病気を癒し長寿を祈る方々も大勢いらっしゃいます。さらには猿田彦とアメノウズメの御夫婦の神様の仲睦まじいお姿から縁結びや子授け安産にも御利益がある神社と崇敬されております。

祈祷料　５,０００円より